

桂 棚（かつらだな）



としただ

桂離宮にある新御殿は、八条宮(桂宮)二代智忠親王が後水尾上皇をお迎えするために増築された建物です。一の間には楕型窓の付書院をそなえ、その脇に
したん きやら
紫檀、伽羅などの銘木を用い、棚板、地袋、袋棚を巧みに組み合わせた桂棚と呼ばれる違い棚があります。この棚は、修学院離宮の霞棚、醍醐寺三宝院の醍醐棚とともに天下の三棚と称されています。



桂棚にはまる小襖(計5面)は狩野探幽の作品です。(昭和28年に模写のものに入れ替え、現品は別に保存しています)

ちなみに一の間の奥にある御化粧の間という小部屋の、ちょうど桂棚と背を接する場所にも違い棚があつて、「裏桂棚」とも呼ばれますが、その小襖も探幽が画いています。



- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| ① 御幸道 | ⑥ 石橋 | ⑪ 月波楼 | ⑬ 住吉の松 |
| ② 外腰掛 | ⑦ 松琴亭 | ⑫ 古書院 | ⑭ 桂垣 |
| ③ 蘇鉄山 | ⑧ 賞花亭 | ⑬ 月見台 | ⑮ 穂垣 |
| ④ 洲浜 | ⑨ 園林堂 | ⑭ 中書院 | |
| ⑤ 天の橋立 | ⑩ 笑意軒 | ⑮ 新御殿 | |



ろうかくばくふさんすいず

楼閣瀑布山水図 狩野探幽

(京都事務所保存のものを撮影)

<問い合わせ先>

〒602-8611 京都市上京区京都御苑 3
宮内庁京都事務所 代表電話：075-211-1211
参観係直通電話：075-211-1215

其の一：平成24年7月31日発行

次回の発行は10月頃を予定しています。